



選考採用職員からのメッセージ（1/2）

現在の業務内容

広報担当として、国民に向けて東海農政局や農林水産省の認知を高め、日本の食や農業にまつわる魅力などの情報発信をしています。

東海農政局のWebサイトを公開するに当たり、各部からの申請内容の確認を行い、承認作業を担っています。

日々の業務はデスクワークだけでなく、他部署と打ち合わせをしたり、広報業務の相談に応じたりもします。また、**メルマガ「とうかいほっとメール」**の編集者として、基本的に月2回、東海農政局管内でのイベントやお知らせなど、一般読者に届けたい情報を取りまとめて配信しています。



R6入省
企画調整室

志望動機

新卒で入社した民間企業においてキャリアを築く中で、今後どのように働きたいか考えるようになりました。**より大きな組織で、社会のために役立つ仕事がしたい**と思い、転職を決意しました。

東海農政局を志望した理由は、私たちが生きていくうえで欠かせない「食」と、農林水産省が担う国民の暮らしを支える仕事に魅力を感じたからです。

業務説明会にも参加し、職場の雰囲気の良いさに魅かれたことも、東海農政局に転職する決め手でした。

職場の雰囲気

職場の皆さんはとても優しく、分からないことがあれば丁寧に教えてくださるので、相談しながら業務を進めることができています。

他部署の職員と話す機会も多く、意見交換をすることができ、働きやすい環境だと感じています。

皆さんへメッセージ

入省前は農業や食に携わる業務経験がなく、知識も浅かったため、業務に取り組むことができるのか不安でした。

入省後、広報担当となり、入省直後は民間企業と国家公務員との違いに驚くこともありましたが、今では日々学びながら成長できる環境だと感じています。

業務のスケジュールに応じた年次休暇の取得やテレワークも可能です。テレワーク時も、連携を取りながら業務を行い、集中して仕事に取り組むことができます。

ぜひ、これまでの職務経験を活かし、東海農政局と一緒に働きませんか。

生産部で**「みどりの食料システム関係」**と**「総務事務全般」**の業務を担当しています。



R3入省
生産部
生産振興課

入省前は、農業に全く関わりのない事務作業を行う民間企業で働いていました。

転職のきっかけは、自宅の家庭菜園で収穫した野菜や果物を家族が美味しく食べている姿を見て、「**食や農業を支えられる仕事をしてみたい**」と思ったことです。

東海農政局であれば、東海地域で食や農業を幅広く支えられるのではないかと考え、転職を決めました。

入省後、2つの課を経験していますが、どちらもベテラン職員が多く、分からないことを質問すれば「昔はこうだったけど、今はこうなっている」など、**過去の経緯から丁寧に教えてもらえました。**

また、若手に色々な経験をしてもらいたいと考える上司が多く、若手育成に力を入れていると感じています。

選考採用で入省される皆さんは、民間と国、双方の立場を理解できる貴重な人材だと思います。

農林水産省及び東海農政局には、民間で培ったスキルを活用し、双方の架け橋のような存在として大いに活躍できるフィールドがあります。

一緒にお仕事ができる日を楽しみにしています。



選考採用職員からのメッセージ（2/2）

現在の業務内容

農林水産物・加工食品の海外輸出にかかる補助事業の事務手続き、事業者や各関係機関との調整業務、輸出促進に関する情報発信等を行っています。



R5入省

経営・事業
支援部
輸出促進課

志望動機

新卒で就職してから気づけば中堅という立場にあり、今後どのように働いていきたいかを深く考えるようになりました。その中で、**新たな環境でチャレンジしてみたい**という思いが強くなりました。
また、**家庭を持ってから、今まで以上に「食」への意識が高まり**、食の安全や安定供給、日本食の魅力に関心を寄せるようになっていたところ、東海農政局の選考採用について知り、挑戦するに至りました。

職場の雰囲気

疑問点は上司・先輩・後輩が丁寧に教えてくれ、気兼ねなく聞くことができます。
チーム単位でコミュニケーションを図って業務を進めることが多いため、一人で抱え込むことなく相談しながら業務を進められます。そのため、安心して働くことができます。

皆さんへメッセージ

現在の仕事をしながら、または、家事や育児をしながら転職活動することは、たやすいことではないと思います。
しかし、新たなチャレンジをしたいという強い思いがあり、国家公務員として働くご自身の姿を少しでも想像できるならば、是非チャレンジしてみてください。
一緒に働けることを楽しみにしております！

農村地域におけるインフラや、活性化につながる施設（農林水産物直売所や農家レストランなど）を整備するための、**補助金・交付金に係る経理事務**を行っています。
加えて、課内における庶務全般も担当しています。



R4入省

農村振興部
地域整備課

調理師を養成する教育機関の事務員として勤務する中で、「食」に関する知識を学ぶ機会があったことがきっかけとなり、農林水産省に関心を持ちました。
同じ「食」の分野において、民間での経験・知識を活かしつつ新たに挑戦できる仕事を探していたところ、東海農政局の選考採用を知り、**民間では経験できないような幅広い分野において国民の皆さまへ貢献できることに魅力を感じ、応募しました。**

入省後、2つの課を経験しましたが、いずれも**困ったときには相談できる先輩職員がおり**、安心して仕事に取り組むことができます。
試行錯誤しながら進めないといけない難しい案件もありますが、**関連部署の皆さんと一緒に解決策を考えながら進めていくことができます。**一人で抱え込まずに仕事ができる環境です。

数年ごとに異動はあるものの、引継資料やマニュアルなどが整備されています。（困ったら周りの職員や前任者へ相談しましょう！）
休暇も取得しやすく、年次休暇は、自分の業務の進捗状況に応じて1日単位や1時間単位で取得可能です。
また、**男性職員の育児参加休暇、育児休業、テレワークなどの制度も整っており、ワークライフバランスを意識した働き方ができます。**
私も子育て中のため、これらの制度を活用し、仕事と家庭とを両立しています。
転職の決断は勇気がいりますが、食や農業などの仕事に興味があれば挑戦してはどうでしょうか！